

鈴木 玲央 議員の所信表明

皆様、おはようございます。このたび八王子市議会議長選挙に立候補いたしました自民党新政会の鈴木玲央です。

私は、平成19年に八王子市議会議員選挙にて初当選をさせていただき、現在5期目を務めさせていただいております。

この間、議会活動といたしましては、総務企画委員会委員長、議会運営委員会副委員長、予算等審査特別委員会委員長を務めさせていただくとともに、自民党新政会におきましては、代表を2年務めさせていただきました。さらに開かれた議会を目指す取組として行われておりました各会議体におきましても、委員または座長として関わらせていただいております。

現在、八王子市議会にて行われておりますインターネット中継の実施に当たりましては、当時J：COM八王子による放映が中止されることを受け、議会中継の在り方が検討される中、平成28年に、八王子市議会ICT検討会座長として取りまとめた答申を提出し、実現に向けて取り組んでまいりました。

議会改革におきましては、平成22年に設置されました議会基本条例等検討会委員を皮切りに、その後も議会基本条例素案準備会、議会基本条例策定特別委員会に関わり、初めての議会報告会におきましては、議会運営委員会の副委員長として運営を執り行いました。その後も議会改革を進めるべく、議会改革を推進している会議では座長を務め、特別委員会設置基準及び所管事務調査ガイドライン検討会議では委員として関わらせていただきました。

さらに吉本前議長が取り組まれました議会におけるICTの活用の下におきましては、ICT導入準備会及びICT導入検証会議の座長を務め、議会におけるペーパーレス化やタブレットを活用した議員活動の実現に向け取り組んでまいりました。

これらの経験を踏まえ、このたびの議長選挙に臨むに当たり、この間に取り組まれた議会改革の道筋を途絶えさせることなく、市民の皆様寄り添う議会として、さらなる発展を目指していきたい、そのように考えております。

この数年、コロナ禍による議会活動が縮小せざるを得ない状況が続いておりました。しかし、それも5月8日の感染症分類引下げを受け、様々な制限が解除されることとなりました。コロナ禍において、ICTを活用した議会改革の取組は進められました。今後はICTの活用と同時に、人と人が関わり合うアナログ的な考えを持った上での議会改革を推進していくことが重要だと考えております。

さらに、八王子市議会は100年を超える歴史、伝統があります。この歴史や伝統を今の私たちが継承するとともに、次世代へ守り、伝えるかけ橋となるべきと考えております。単に過去の歴史や伝統を否定するのではなく、よりよいものを生かし、新たな時代の中において、八王子市議会を皆様と共に作り上げていきたい、そのように考えております。

各議員の皆様方の御信託を与您いただきますよう心からお願い申し上げまして、私の議長に臨む所信とさせていただきます。よろしく願いいたします。